

## 令和3年度 関東地方発明表彰「発明奨励賞」受賞のお知らせ

世界40か国以上に製品を出荷しているLSIメディエンス・診断薬事業本部は、11月12日 医療現場、特に緊急医療現場において高感度かつ迅速な測定を可能とした2つの技術で公益社団法人発明協会より「令和3年度関東地方発明表彰※ 発明奨励賞」を受賞いたしました。

※地方発明表彰：公益社団法人発明協会が大正10年に開始した表彰事業で、優れた発明・考案・設計を行った技術者や研究開発者を表彰するものです。

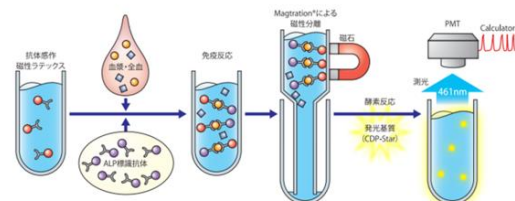
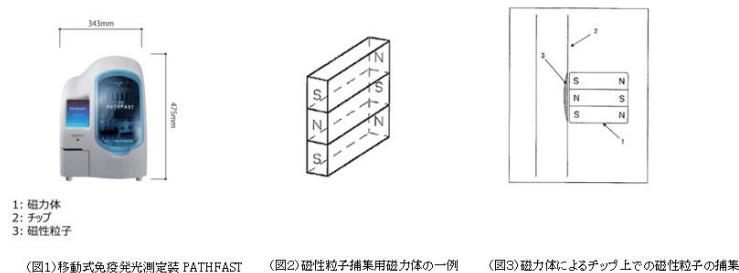
近年、臨床検査において重要視されているPOCT（Point Of Care Testing）分野等においては、全血検体を含む臨床試料の取扱いが容易でありつつ、迅速・高感度な測定ができる小型装置が求められています。今回受賞した2つの発明は、強力な磁力体を用いた独創的な仕組みを搭載して血液試料を迅速かつ容易に測定する小型の「高感度な移動式免疫発光測定装置（当社製品名：パスファースト（PATHFAST））」の商品化に大きく貢献し、そしてパスファーストに搭載された「被検試料種の自動判別ロジック」は、全血を含む血液試料種を自動的に判別することにより測定工程を簡略化することに成功しました。このような特長をもつパスファーストは遠心分離機等の専用装置を持たない開業医あるいは時間的余裕のない緊急検査において特に有用です。これらの革新的な技術は、医療現場において迅速で高感度な測定に貢献しています。

### 【発明概要】

#### ■「高感度な移動式免疫発光測定装置」（特許 4732755 号）

受賞者：小谷田 篤（診断薬事業本部 機器開発部 機器開発第1グループリーダー）  
宗林 孝明（元：診断薬事業本部 技術部 部長）

本発明の高感度な移動式免疫発光測定装置（当社製品名：パスファースト（PATHFAST））は、強力な磁力体を用いた独創的な仕組みにより、迅速で高感度な測定を実現します。

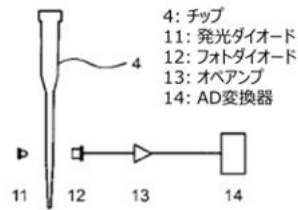


## ■「被検試料種の自動判別ロジック」(特許 4452277 号)

受賞者：横井 宏行（診断薬事業本部 グローバルアカウント部 製品企画部 製品調整  
グループリーダー）

小谷田 篤（診断薬事業本部 機器開発部 機器開発第1グループリーダー）

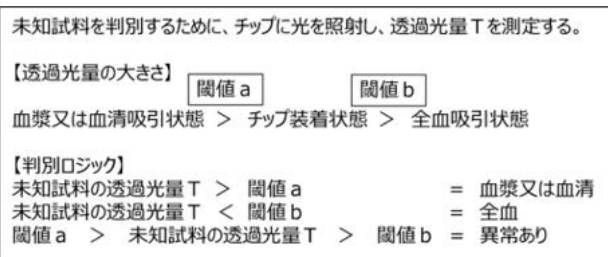
本発明の自動分析装置における被検試料種の自動判別ロジックは、被検試料が通過する所定の領域の透過光量を用いるという極めて独創的な仕組みにより、被検試料の有無、全血、血清、又は血漿の種別を自動的に判別することを可能としました。被検試料の種類を自動判別できるため、測定者は被検試料の種類を気にすることなく直ちに分析を開始することができます。



(図1)被検試料種の判別機構



(図3)移動式免疫発光測定装置 PATHFAST



(図2)被検試料種の自動判別ロジックの例

### 【LSI メディエンスについて】

LSI メディエンスは検査分析技術を基盤とするがん診断や遺伝子検査などの臨床検査サービス、診断薬・診断機器の提供、創薬支援を通じて、病気の予防、早期発見、効果的な治療の実現に努めています。私たちはメディカルサイエンスの力によって健康で安心な社会の創造に貢献します。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 L S I メディエンス  
総務・法務・知財部 総務グループ 広報担当  
E-mail: [NPA-LSIM-PR@nm.medience.co.jp](mailto:NPA-LSIM-PR@nm.medience.co.jp)  
TEL : 03-6896-8926